



第19期 報告書  
2020年4月1日~2021年3月31日

株主のみなさまへ



THE BIOTECHNOLOGY COMPANY™

タカラバイオ株式会社

証券コード：4974



## 遺伝子治療などの革新的な バイオ技術の開発を通じて、 人々の健康に貢献します

株主・投資家の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第19期の事業概況をご報告させていただきます。

代表取締役社長 仲尾 功一

### 第19期の業績について

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および生活に影響を受けておられる皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者をはじめ感染防止にご尽力されている皆様に、心より感謝申し上げます。

2020年度(第19期)の当社グループは、2025年度を最終年度とする6カ年の「長期経営構想2025」および2022年度を最終年度とする3カ年の「中期経営計画2022」のもと、研究用試薬・理化学機器事業とCDMO事業を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティを継続的に創出する創業企業を目指した取り組みを推進いたしました。また、新型コロナウイルスのPCR検査関連製品の安定的な供給や、ワクチンを含む再生医療等製品の製造体制整備等に積極的に取り組みました。

その結果、売上高は、46,086百万円(前期比133.3%)と増収となりました。売上原価は、売上構成の変化や生産稼働率の向上等により原価率が低下し14,214百万円(前期比105.6%)となりましたので、売上総利益は、31,872百万円(前期比151.0%)となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等が増加し、17,919百万円(前期比120.8%)となり、営業利益は、13,952百万円(前期比

### ■ 第19期 売上高・利益・ROE

売上高 **460 億円** 前期比 **133%** ↗

営業利益 **139 億円** 前期比 **222%** ↗

親会社株主に  
帰属する  
当期純利益 **95 億円** 前期比 **250%** ↗

自己資本利益率  
(ROE) **13.6%** 前期比 **7.7**ポイント ↗

222.4%)と増益となりました。

営業利益の増益にともない、経常利益は、14,159百万円(前期比223.1%)、税金等調整前当期純利益は、13,552百万円(前期比249.4%)、親会社株主に帰属する当期純利益は、9,547百万円(前期比249.9%)と増益となりました。

売上高をはじめ、全ての利益項目で過去最高、営業利益は12期連続増益を達成しました。

## 今後の見通しについて

2021年度におきましては、売上高は、試薬、受託、遺伝子医療を中心に全体では増加する見通しです。売上総利益は、売上構成の変化により売上総利益率は低下するものの、売上高増加による増益を予想しています。販売費及び一般管理費は、人件費、研究開発費等を増加させるため、営業利益ならびに経常利益は前期から微増益となる見通しです。

この結果、売上高50,500百万円、営業利益14,000百万円、経常利益14,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益9,800百万円を予想しています。

## 配当について

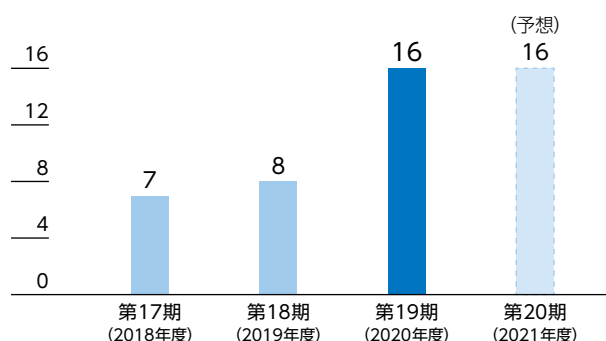
当社では、事業における研究開発活動を積極的に実施するため内部留保の充実に意を用いつつ、株主の皆様への利益還元についても重要な経営課題と位置付け、経営成

績および財政状態を総合的に勘案して利益還元を実施することを基本方針としています。

2020年度の期末配当金は、1株当たり16円と、前期の8円から大幅に増配しました。

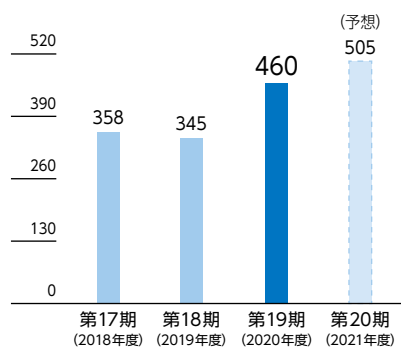
株主の皆様には、引き続き当社への温かいご理解、ご支援をお願い申し上げます。

### ■ 1株当たりの配当額(円)

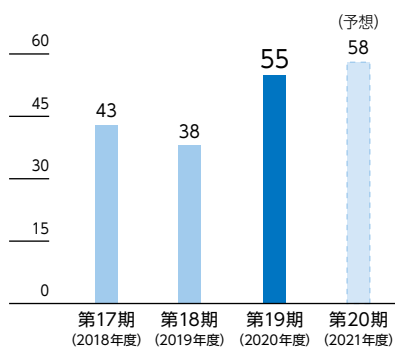


## 連結財務ハイライト

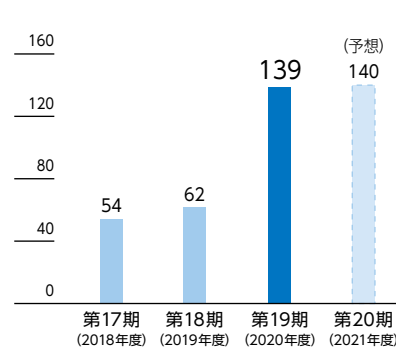
### 売上高(億円)



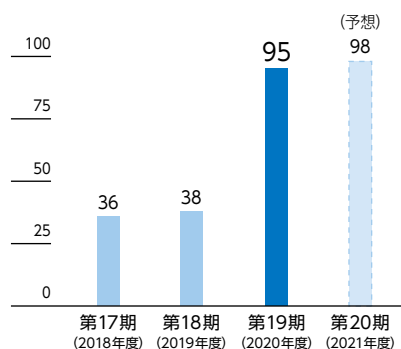
### 研究開発費(億円)



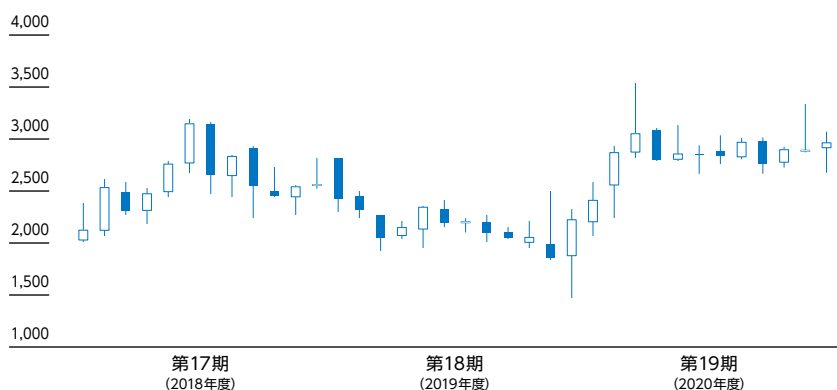
### 営業利益(億円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益(億円)



### 株価推移(円)



# 事業の概要

## バイオ産業支援事業

### 新型コロナウイルスPCR検査関連製品や受託サービスが大幅に伸長しました

研究支援と受託サービス(CDMO)で、世界のバイオ研究者に高品質な製品・サービスを提供しています。

2020年度は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、ライフサイエンス全般の研究活動が低下し、一般研究用試薬は減収となりましたが、新型コロナウイルスPCR検査関連の製品が大幅に伸長し、研究用試薬全体では増収となりました。理化学機器では、PCR検査に使用されるPCR装置が伸長しました。また、CDMOでは、再生医療等製品関連受託および遺伝子解析・検査関連受託がともに堅調に推移した上、ワクチン関連受託も加わり大幅な増収となりました。

この結果、売上高は、研究用試薬35,189百万円(前期比141.7%)、理化学機器は1,726百万円(前期比139.0%)、受託サービスは8,901百万円(前期比143.9%)となりました。

※2019年11月から体外診断用医薬品を販売していますが、当該売上は研究用試薬のカテゴリーに含めています。

## 遺伝子医療事業

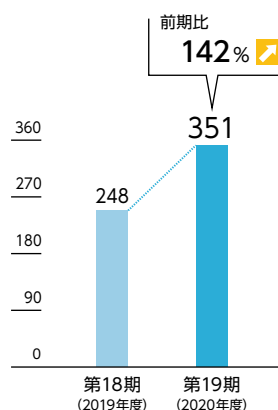
### 対価料収入が減少し、大幅な減収となりました

遺伝子治療に関連する基盤技術開発、新規臨床プロジェクトの推進、製薬企業に導出したプロジェクトの上市を見据えた製造・供給体制整備などを進めています。

2020年度は導出先の製薬企業からの対価料収入がなく、治験製品の売上のみで、前期から大幅な減収となりました。この結果、売上高は、268百万円(前期比11.7%)の減収となりました。

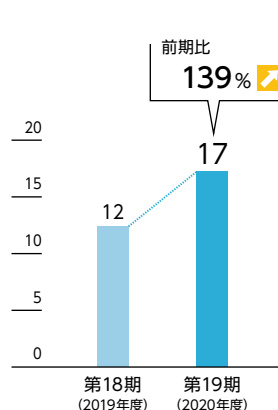
## 第19期連結業績(売上高)

### ■ 研究用試薬(億円)



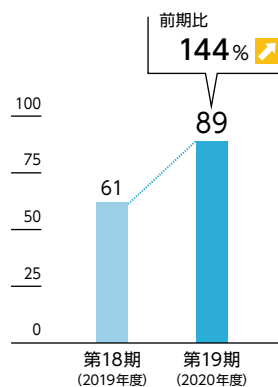
一般研究用試薬は減収となるも新型コロナウイルスPCR検査関連製品の伸長により大幅増収。

### ■ 理化学機器(億円)



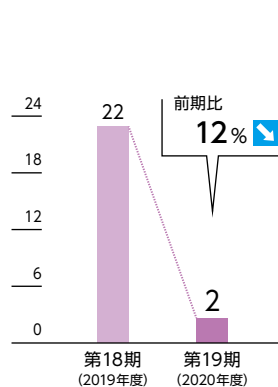
新型コロナウイルス検査関連PCR装置が伸長。

### ■ 受託サービス(億円)



再生医療等製品関連受託、遺伝子解析・検査関連受託ともに堅調。ワクチン関連受託も加わる。

### ■ 遺伝子医療(億円)



対価料収入の減少などにより減収。

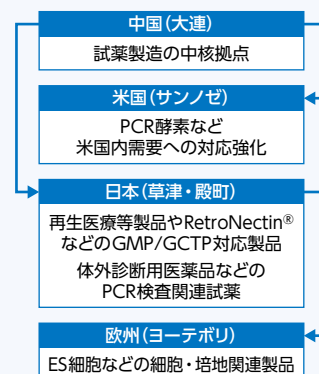
## TOPICS 研究開発・製造機能の再編

「タカラバイオ中期経営計画2022」(2020年5月策定)では、研究開発・製造機能の再編、最適化を目標に掲げています。これまで、中国・大連工場で研究用試薬を中心に集約的に製造を行ってきましたが、近年の世界的な情勢や新型コロナウイルスによるパンデミックなどもあり、より効率的かつ競争力があり、また、サプライチェーンのリスク低減効果が見込める研究開発・製造機能の再編を進めています。

日本では、滋賀県草津市の本社事業所の「遺伝子・細胞プロセッシングセンター」において体外診断用医薬品などのPCR検査関連試薬、試薬キットの重要コンポーネント製造設備に加え、ワクチン製造を含むCDMO事業関連の施設整備が進んでいます。一連の整備は政府補助金も活用して進め、2021年秋頃に稼働する予定です。

米国では、2021年秋頃に開所を予定し、整備を進めているカリフォルニア州サンノゼ市の新拠点に、PCR酵素などの製造機能も持たせることにしました。

欧州では、細胞や培地製品の研究開発を中心に行ってきたスウェーデン・ヨーテボリの拠点において、この分野に強みを持つ現地の人材や製造のリソースを有効活用した製造体制の構築を進めています。



## 迅速・簡便な新型コロナウイルス変異株の変異検出用PCR試薬(研究用試薬)を発売

新型コロナウイルス変異株のN501YおよびE484Kの変異を、迅速・簡便に検出可能なリアルタイムPCR試薬(研究用試薬)\*を2021年4月13日より発売しました。新型コロナウイルスの変異は、感染症や免疫原性に影響する可能性があり、行政機関等による疫学的な調査が行われています。本試薬はRNA精製を必要とせず、唾液などの検体に前処理液を添加し、加熱するだけでPCRを開始できます。このため、検査時間が1時間以内と、大幅な時間短縮が可能です。

\*本試薬は研究用試薬です。体外診断用医薬品ではなく、保険適用されるものではありません。



N501Y、E484K変異検出PCR試薬(研究用)

## タカラバイオ(本社事業所)ISO13485認証取得

2021年1月に本社事業所において、体外診断用医薬品の品質マネジメントシステムの国際規格であるISO13485の認証を取得しました。

同事業所は、体外診断用医薬品製造業許可および製造業の登録を取得していますが、このたびの認証取得によりPCR検

査試薬などの体外診断用医薬品の製造を本格化する予定です。

当社グループは、品質マネジメントに注力し、体外診断用医薬品やライフサイエンス分野の研究用試薬やサービスで高品質で優れた製品・サービスを提供しています。

### タカラバイオグループのISO認証取得状況

登録組織	国	規格
タカラバイオ(株)	日本	ISO9001, ISO13485
Takara Bio USA, Inc.	米国	ISO13485
Takara Bio Europe S.A.S.	フランス	ISO9001
宝生物工程(大連)有限公司	中国	ISO9001, ISO13485
DSS Takara Bio India Private Ltd.	インド	ISO9001

### ISO9001

品質マネジメントシステムに関する国際規格

### ISO13485

体外診断用医薬品や医療機器に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格

## タカラバイオが「関西財界セミナー賞2021」の大賞を受賞

タカラバイオは、2021年2月4日に開催された第59回関西財界セミナー(主催:一般社団法人関西経済同友会、公益社団法人関西経済連合会)において、「関西財界セミナー賞2021」の大賞を受賞しました。

同賞は、「関西において、優れた技術やビジネスモデルを持ち、独自性を生かして関西の活性化に貢献している企業・団体・個人など」を公募し、選考の上、表彰するものです。

新型コロナウイルスの迅速・簡便な検査を可能とする、独自技術を用いたPCR検査試薬や装置の販売・供給を通じて、検査の需要増へ応えたことなどが評価され、このたびの受賞となりました。



贈呈式にて、関西経済連合会の松本正義会長(右)から記念盾を授与された仲尾社長(左)

# 連結財務状況

## 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科目	前連結会計年度 2020年3月31日現在	当連結会計年度 2021年3月31日現在	科目	前連結会計年度 2020年3月31日現在	当連結会計年度 2021年3月31日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>38,387</b>	<b>49,115</b>	<b>流動負債</b>	<b>6,248</b>	<b>13,191</b>
現金及び預金	18,266	25,993	支払手形及び買掛金	1,027	2,077
受取手形及び売掛金	9,102	12,626	リース債務	134	138
有価証券	2,000	—	未払金	2,324	2,911
たな卸資産	7,595	9,184	未払法人税等	683	3,146
その他	1,479	1,352	賞与引当金	557	739
貸倒引当金	△56	△41	その他	1,520	4,177
<b>固定資産</b>	<b>36,622</b>	<b>40,635</b>	<b>固定負債</b>	<b>2,169</b>	<b>2,256</b>
<b>① 有形固定資産</b>	<b>24,213</b>	<b>29,766</b>	リース債務	986	1,003
建物及び構築物	10,847	10,522	退職給付に係る負債	783	800
機械装置及び運搬具	3,352	3,297	その他	400	452
工具、器具及び備品	2,694	2,531	<b>負債合計</b>	<b>8,418</b>	<b>15,448</b>
土地	5,724	8,143	<b>純資産の部</b>		
リース資産	736	684	<b>株主資本</b>	<b>66,360</b>	<b>74,945</b>
建設仮勘定	85	3,756	資本金	14,965	14,965
その他	772	830	資本剰余金	32,893	32,893
<b>無形固定資産</b>	<b>11,355</b>	<b>9,373</b>	利益剰余金	18,501	27,085
のれん	7,006	6,149	その他の包括利益累計額	135	△763
技術資産	3,095	1,953	為替換算調整勘定	436	△529
その他	1,252	1,270	退職給付に係る調整累計額	△300	△234
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,053</b>	<b>1,495</b>	非支配株主持分	95	120
繰延税金資産	779	1,075	<b>純資産合計</b>	<b>66,591</b>	<b>74,302</b>
退職給付に係る資産	40	114	<b>負債純資産合計</b>	<b>75,009</b>	<b>89,750</b>
その他	233	305			
<b>資産合計</b>	<b>75,009</b>	<b>89,750</b>			

連結貸借対照表のPOINT ① 有形固定資産・・・Takara Bio USA, Inc. の新事業用土地・建物取得および当社の製造設備取得等による増加です。

## 連結損益計算書

(単位: 百万円)

科目	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当連結会計年度 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	科目	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当連結会計年度 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
<b>売上高</b>	<b>34,565</b>	<b>46,086</b>	<b>特別利益</b>	<b>0</b>	<b>518</b>
<b>売上原価</b>	<b>13,459</b>	<b>14,214</b>	固定資産売却益	0	1
<b>売上総利益</b>	<b>21,105</b>	<b>31,872</b>	<b>① 国庫補助金</b>	<b>—</b>	<b>517</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>14,830</b>	<b>17,919</b>	<b>特別損失</b>	<b>914</b>	<b>1,125</b>
<b>営業利益</b>	<b>6,274</b>	<b>13,952</b>	固定資産除売却損	31	99
<b>営業外収益</b>	<b>316</b>	<b>308</b>	減損損失	880	—
受取利息	141	113	<b>② 事業整理損</b>	<b>—</b>	<b>458</b>
為替差益	—	2	<b>① 固定資産圧縮損</b>	<b>—</b>	<b>517</b>
不動産賃貸料	113	128	投資有価証券売却損	2	—
その他	61	63	その他	—	50
<b>営業外費用</b>	<b>243</b>	<b>101</b>	<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>5,433</b>	<b>13,552</b>
支払利息	7	24	法人税、住民税及び事業税	1,544	4,297
為替差損	160	—	法人税等調整額	57	△326
不動産賃貸費用	38	54	<b>法人税等合計</b>	<b>1,601</b>	<b>3,971</b>
休止固定資産費用	12	18	<b>当期純利益</b>	<b>3,831</b>	<b>9,581</b>
その他	23	3	非支配株主に帰属する当期純利益	11	34
<b>経常利益</b>	<b>6,347</b>	<b>14,159</b>	<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>3,819</b>	<b>9,547</b>

連結損益計算書のPOINT ① 国庫補助金、固定資産圧縮損・・・国庫補助金を活用した新型コロナウイルスワクチンに関する製造体制の整備にかかるものです。  
② 事業整理損・・・次世代シーケンスライブラリー作製装置関連事業の整理にかかるものです。

## 連結包括利益計算書

(単位: 百万円)

科目	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当連結会計年度 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
<b>当期純利益</b>	<b>3,831</b>	<b>9,581</b>
<b>その他の包括利益</b>		
為替換算調整勘定	△530	△974
退職給付に係る調整額	△85	66
その他の包括利益合計	△615	△907
<b>包括利益</b>	<b>3,216</b>	<b>8,674</b>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,206	8,648
非支配株主に係る包括利益	9	25

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科目	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当連結会計年度 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>6,339</b>	<b>13,943</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△212</b>	<b>△3,778</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△946</b>	<b>△1,103</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△182	△215
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>4,998</b>	<b>8,845</b>
現金及び現金同等物の期首残高	9,464	14,462
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>14,462</b>	<b>23,308</b>

# 会社概要 (2021年3月31日現在)

## 会社概要

商号	タカラバイオ株式会社 TAKARA BIO INC.
本店所在地	滋賀県草津市野路東七丁目4番38号 電話 077-565-6920 (代表)・6970 (IR担当)
設立年月日	2002年4月1日
資本金	149億6582万8496円
事業内容	研究用試薬・理化学機器などの製造・販売事業、 受託サービス事業、遺伝子医療事業
従業員数	1,539名 (タカラバイオグループ連結)

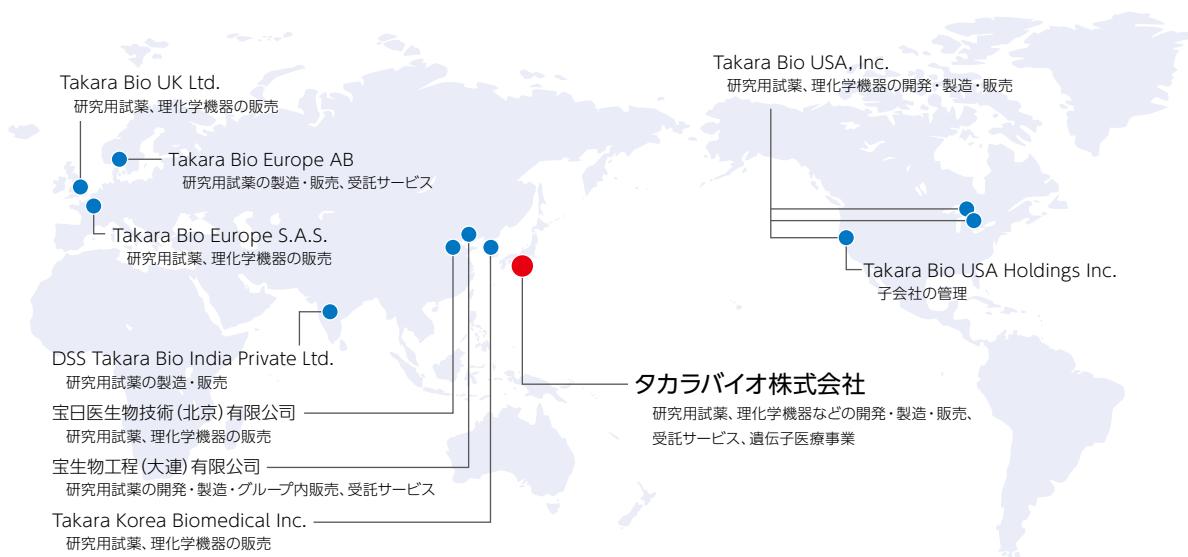
## 株式の状況

発行可能株式総数	400,000,000 株
発行済株式総数	120,415,600 株
株主総数	46,323 名

## 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
宝ホールディングス株式会社	73,350,000	60.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,012,100	3.33
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,592,700	2.15
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	1,400,000	1.16
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 381572	1,088,300	0.90
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	802,200	0.67
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	711,400	0.59
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 384513	698,400	0.58
株式会社日本カストディ銀行(信託口1)	632,400	0.53
JP MORGAN CHASE BANK 385781	598,613	0.50

## タカラバイオグループ会社



## 役員

(2021年6月24日現在)

### 取締役

取締役会長	大宮 久
代表取締役社長 兼 社長執行役員	仲尾 功一
取締役 兼 専務執行役員	峰野 純一
取締役 兼 専務執行役員	浜岡 陽
取締役 兼 常務執行役員	木村 正伸
取締役 兼 常務執行役員	宮村 毅
取締役(社外取締役)	河島 伸子
取締役(社外取締役)	木村 和子
取締役(社外取締役)	松村 謙臣

### 監査役

常勤監査役	喜多 昭彦
常勤監査役	玉置 雅英
監査役(社外監査役)	鎌田 邦彦
監査役(社外監査役)	姫岩 康雄
監査役(社外監査役)	牧川 方昭

### 執行役員

専務執行役員	佐野 睦
常務執行役員	山本 和樹
常務執行役員	日下部 克彦
執行役員	小寺 晃
執行役員	西脇 紀孝
執行役員	北川 正成
執行役員	小山 信人
執行役員	掛見 卓也
執行役員	中島 恭子

ホームページでもさまざまな  
情報を発信しています。  
<https://www.takara-bio.co.jp>



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。 ホームページアドレス https://www.takara-bio.co.jp
定時株主総会	毎年6月		
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。	株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
単元株式数	100株		
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部		
証券コード	4974		

## 株式に関するお問い合わせ先 以下の表をご覧ください。

	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル) 受付時間 平日9時～17時(土曜日、日曜日、祝祭日を除く)
マイナンバーのお届出に 関する電話お問い合わせ先		0120-84-0178(フリーダイヤル) 受付時間 平日9時～17時(土曜日、日曜日、祝祭日を除く)
各種手続お取扱店 (住所変更、配当金 受取方法の変更等)		みずほ信託銀行株式会社 みずほ証券株式会社 本店および全国各支店 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) ※トラストラウンジでは、お取扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ※トラストラウンジでは、お取扱いできませんのでご了承ください。 株式会社みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では、取次のみとなります。)	
ご注意	支払明細発行については、右欄の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座に記録されている株式は、証券市場での売買はできません。 株式売買のためには、証券会社にお取引口座を開設し、みずほ信託銀行の特別口座から株式の振替手続が必要となります。

### ■単元未満株式を保有されている方へ

単元未満株式(100株未満株式)をお持ちの場合、会社に対して買取の請求を行うことができます。  
【お問い合わせ先】証券会社の口座で管理されている単元未満株式 ⇒ 口座を開設されている証券会社  
特別口座で管理されている単元未満株式 ⇒ みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

## 口座振込による配当金受取のご案内

**「配当金振込指定書」**

をご提出いただくだけで、手続きが完了します。お手続きの詳細・お問い合わせは、お取引の証券会社へご連絡ください。(特別口座は除く)

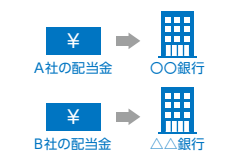
配当金のもらい忘れがなくなります

銀行窓口に行く必要がありません

配当金のお受け取り方法は、右記の3つの方式からお選びいただけます。

銀行口座で受領


1 個別銘柄指定方式



銘柄ごとに銀行等の口座を指定し、配当金をお受け取りいただける方式です。

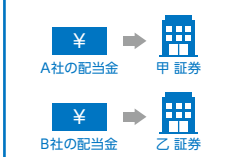
証券口座で受領

2 登録配当金受領口座方式



すべての銘柄の配当金を、あらかじめご指定いただいた1つの銀行等の口座でお受け取りいただける方式です。

3 株式数比例配分方式



お取引の証券会社の証券口座で配当金をお受け取りいただける方式です。

免責事項：本報告書に記載されている通期の業績見通しなど将来についての事項は、予期しない経済状況の変化などさまざまな要因の影響を受けるため、その結果について当社グループが保証するものではありません。

## タカラバイオ株式会社

〒525-0058 滋賀県草津市野路東七丁目4番38号  
URL: https://www.takara-bio.co.jp

